

採皮セット B

・生理食塩水	9本
・カナマイシン	1箱
・アブソープメントシート	5枚
・吸水パッド	20枚
・延長コード	1本

採皮セットC

・滅菌グリセリン	2本	・滅菌カップ	8個
・イソジン	2本	・ゴミ袋	1束
・ハイポアルコール	2本	・ローターポンプ	1台
・0.05%ヒビテン	2本	・チューブ	2本
・ソルラクト	12袋		

表一覧

表1 組織バンク連絡表

表2 JSBN 採皮分担制

表3 杏林大学医師連絡先

表4 ドライバー連絡先

表5 物品リスト

表6 備品リスト

表7 皮膚在庫表

表1 組織バンク連絡表

施設・バンク名	担当者	連絡先-1	連絡先-2	備考
(社)日本臓器移植ネットワーク 東日本支部 〒105-0001	大宮 かおり 菊池 雅美 小野 都 中村 善保	03-3593-0149	(ドナー情報) 0120-22-0149	
東京都港区虎ノ門1-3-6 彩翠ビル7F				
東京大学医学部附属病院 心臓外科 組織バンク 〒113-8655	本村 昇 大坪 絢子	090-3092-7330	090-7183-4358	
東京都文京区本郷7-3-1				
北里大学整形外科 骨バンク 〒228-8555	成瀬 康治 内田 菜央	042-778-9857	090-9962-7717	
神奈川県相模原市北里1-15-1				
国立長野病院 心臓血管外科 〒386-0022	竹村 隆広	0268-22-1890	090-4000-9480	
長野県上田市緑が丘1-27-21				
藤島移植班 関東甲信越ブロック事務局 〒260-8712	剣持 敬 宮崎 麻里子	043-261-5171	090-2653-1373	
千葉市中央区二戸名町673番地				
角膜センター・アイバンク 〒272-0824	浅水 健志 土屋 健一	047-324-1010	047-324-0151	
市川市菅野5-11-13 東京歯科大学市川総合病院内				
順天堂アイバンク 〒113-8431		03-3813-3111		
東京都文京区本郷3-1-3 順天堂大学医学部内				
慶大眼球銀行 〒160-8582		03-3353-1211		
東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学医学部内				
(社福)読売 光と愛の事業団眼球銀行 〒100-8055	岩崎 静枝	03-3216-4921	03-3323-6652	
東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞社内				
(財)埼玉県アイバンク協会 〒336-0011	田草川 和子	048-832-3300		
浦和市高砂3-4-1 高砂建物ビル別館101号				
(財)神奈川県健康財団 腎・アイバンク推進本部 〒231-0037	下村 佐和子	0415-242-3961		
横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館5階				
(財)山梨県アイバンク 〒409-3898	中村 恵子	055-273-6776		
山梨県中巨摩郡玉穂町下河東1110 山梨大学医学部内				
(財)長野県アイバンク 臓器移植推進協会 〒380-0928	(県Co) 鈴木 規代	026-226-1516		
長野市若里5-22-1 長野赤十字病院内				
(財)栃木県アイバンク 〒320-0866	(県Co) 五反田 真弓	028-632-9919		
栃木県宇都宮市西天寛2-3-1				
(財)千葉県アイバンク協会 〒260-8670		043-222-6803		
千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学医学部眼科教室内				
(財)群馬県アイバンク 〒371-0026		027-237-5008		
前橋市大手町3-9-16				
(財)茨城県アイバンク 〒310-0063		029-224-7007		
水戸市五軒町2-2-21 小沢眼科内科病院 五軒町診療所内				

表2 TSNB採皮分坦制

	病院名	担当者名	連絡先-1	連絡先-2	連絡先-3
5月 (2003年)	埼玉医大 済生会宇都宮病院	土田 幸英	0492-28-3596		
		小林健二	028-626-5500(済生会代表番号)		
6月	獨協越谷病院 横浜市大市民総合	蒲原 隆	048-965-1111		
		安瀬 正紀	045-261-5656		
7月	山梨県立中央 国立病院東京災害	松田 潔	055-253-7111	090-3044-8282	
		仲沢 弘明	0425-26-5511		
8月	獨協医科大 日医大(千駄木)	池田 秀幸	090-6314-7935	090-4079-2700	0282-86-7870(自宅)
		川井 真、久志本成樹	03-3822-2131 内(804)	090-8587-5021(川井携帯)	090-2768-1761(久志本携帯)
9月	帝京大学 日医大多摩永山	池田 私人	090-4548-7846	047-348-0652	
		二宮 真文	042-371-2111		
10月	国保松戸市立病院 都立府中病院 日大板橋	吉岡 伴樹	047-363-2171(救急当直指名)	047-348-0652	
		樋口 良平	042-323-5111(代表)	03-3776-8277(自宅)	
11月	済生会宇都宮病院 防衛医科大病院 都立墨東病院	丹正 勝久	03-3972-8111(内2800,2888)		
		小林健二	028-626-5500(済生会代表番号)		
12月	茨城西南医療センター 聖マリアンナ医科大学 江東病院 前橋赤十字病院	齋藤 大蔵	042-995-1888(医局直通)	042-996-5630(自宅)	090-4840-4782(携帯)
		鈴木 宏昌	0280-87-8111(平日8~19時)	090-8817-9690	0471-60-3227(自宅)
1月 (2004年)	東京医科大学 済生会神奈川病院 山梨県立中央	山田 明生	044-977-8111 内(5105)	090-2910-7779	
		松村 一、吉澤 直樹	03-3342-6111 内(5796~5797)	090-7714-8976(松村)	090-1615-6157(吉澤)
2月	東京女子医科大 獨協越谷病院 日医大千葉北総病院	内田 龍志	090-9308-3360(内田)		
		佐々木 淳一	045-432-1111	090-6526-1163(佐々木携帯)	
3月	埼玉医大 都立広尾病院 龜田総合病院	松田 潔	055-253-7111	090-3044-8282	
		井砂 司	03-3353-8111 内(31424)		
4月	獨協越谷病院 日医大千葉北総病院	蒲原 隆	048-965-1111		
		望月 徹	0476-99-1111(代表)	090-3810-7226(携帯)	
5月	埼玉医大 都立広尾病院 龜田総合病院	土田 幸英	0492-28-3596		
		櫻井 裕之	03-3444-1181(広尾病院)		
6月	横浜市大市民総合 東京大学 慈恵会医大柏病院	葛西 猛(福葉 彰)	0470-92-2211		
		安瀬 正紀	045-261-5656		
7月	横浜市大市民総合 東京大学 慈恵会医大柏病院	石井 健	03-3815-5411 内(35195)	03-3814-6446	
		武石 明精	0471-64-1111		

表3 杏林大学医師連絡先

科	氏名	院内	携帯
救急医学	後藤 英昭	7419	090-9146-6210
	八木橋 巖	7211	090-9671-3339
整形外科	小谷 明弘	11-280	090-4932-3115
眼科	斎藤 博	11-333	090-3088-7595

表4 ドライバー連絡先

会社	氏名	連絡先
セレモア つくば	水野 元司	090-3903-8845
東京民間 救急	代表 武井氏	0120-81-9931 080-1034-0205

表5 物品リスト

物品・品名	品番・規格	メーカー	発注業者	
生理食塩水	1000ml 10本/箱	大塚製薬	東邦薬品 (内線 * 419)	
カナマイシン	4ml 1g 10アンプル/箱	明治製菓		
GIT	500ml	和光純薬		
ダイゴGF	30ml	和光純薬		
ファンギゾン	50mg	BMS		
ペニシリンG	100万Unit/ml	萬有製薬		
グリセリン	100ml 12本/箱	ヨシダ製薬		
イソジン	250ml	明治製菓		
0.05%ヘキサック	500ml (ヘキサック-KR)	ヨシダ製薬		
10%ハイポアルコール	500ml	ヨシダ製薬		
ソルラクト	1000ml 10本/箱	テルモ		
大塚蒸留水	20ml 20本/箱	大塚製薬		
洗浄用ブラシ	フォームケア			エコー (内線 * 493)
未滅菌ガウン	IG-G2(青) 50枚/箱	ホギメディカル		
器械台ドレープ	SR-856 156×180cm	ホギメディカル		
ドレープ(小)	SR-833 90×90cm	ホギメディカル		
ドレープ(大)	SR-834T 120×90cm	ホギメディカル		
滅菌ガウン	MG-SMS14N LL 25枚/箱	ホギメディカル		
滅菌手袋(センタタッチプロ)	6.61/2.7.71/2 50個/箱	東レメディカル		
シリンジ(10ml)	SS-10S 100本/箱	テルモ		
シリンジ(1ml・針付)	26G×1”(R.B) 100本/箱	ニプロ		
シリンジ(3ml・針付)	23G×1/2”(S.B) 100本/箱	ニプロ		
18G針	100本/箱	テルモorニプロ		
デルマトームブレード	10枚/箱	Zimmer		
デルマトーム刃	10枚/箱	Padgett		
トランスポア	1527-2 6巻/箱	3M		
テガダーム	3591	3M		
オムツ(ポラミー)	フラット LL	川本産業		
メコノムシート	AB919 90×190cm 25枚/箱	スミスメディカル		
輸液セット	JY-A600CNJタコ管付21針	JMS		
エクステンションチューブ	EX-MT	ニプロ		
透明パック	XL-28 280×400cm	富士インパルス	フタバメディカル	
Kパック	50枚(AB-L)	フタバメディカル		
ガーゼ	30×30cm 300枚	イシバシ	誠和理研	
アダプティック	10018 7.6×152.4cm	ジョンソンエンド ジョンソン		
カップ	CE-300		杏林大学病院 用度事務	
ごみ袋				
キャップ	MC-61(青)100枚/箱	ホギメディカル		
シューカバー	V6-10S 50双/箱	日本メディコ		
マスク	MN-71 50枚/箱	ホギメディカル		
滅菌ガーゼ	四つ折10枚			

表6 備品リスト

備品		購入年月日	業者名	担当者名
プログラムフリーザー	CRYOMED	H8.2.21	フタバメディカル	丸山
保存タンク No.1	CRYOMED	H8.2.21	フタバメディカル	丸山
保存タンク No.2	CRYOMED	H10.3.18	フタバメディカル	丸山
保存タンク No.3	CRYOMED	H10.3.18	フタバメディカル	丸山
保存タンク No.4	CRYOMED	H10.3.18	フタバメディカル	丸山
保存タンク No.5	CRYOMED		フタバメディカル	丸山
保存タンク No.6	CRYOMED	H14.10.28	フタバメディカル	丸山
保存タンク No.7	CRYOMED		フタバメディカル	丸山
ドライシッパー No.1	CRYOMED		フタバメディカル	丸山
ドライシッパー No.2	CRYOMED		フタバメディカル	丸山
ドライシッパー No.4	CRYOMED	H10.3.18	フタバメディカル	丸山
ドライシッパー No.5	CRYOMED		フタバメディカル	丸山
デルマトーム	Zimmer		エコー	宍倉
デルマトーム	Zimmer		エコー	宍倉
デルマトーム	Paggett		エコー	宍倉
デルマトーム	Paggett		エコー	宍倉
冷蔵庫	日立		エコー	宍倉
冷凍庫(-60°C)	日本フリーザー	H8.2.21	エコー	宍倉
クリーンベンチ (皮膚洗浄用)	BRAND	H7.3.9	エコー	宍倉
クリーンベンチ (パックシーラー用)	サンヨー		エコー	宍倉
パックシーラー	フジインパルス		エコー	宍倉
パックシーラー	フジインパルス		エコー	宍倉
パックシーラー	フジインパルス		エコー	宍倉

表7 皮膚在庫表

JSBN Lot No.	部位	面積 (cm ²)	単位	枚数	出庫日	出庫先	担当医	レシビントNo.
タンクNo.2 06-0*-0*	腕		5	5	2006.3.*	**病院	++Dr.	Re-06-0*
赤 ラック	腹部		5	5	2006.3.*	**病院	++Dr.	Re-06-0*
	腹部		2	2	2006.3.*	**病院	++Dr.	Re-06-0*
	腹部(小)	(80,80,60)	2.2	3				
	背中		4	4				
	大腿・臀部		5	5	2006.3.++	××病院	**Dr.	Re-06-0+
	大腿・臀部(小)	(90,50,30,20)	1.9	4				

27 枚

24.1 単位

サンプル

1パック

採皮物品一覧

- 写真1 採皮セット一式
- 写真2 採皮セット用コンテナ
- 写真3 洗浄用ブラシ
- 写真4 未滅菌ガウン
- 写真5 滅菌手袋(サイズ:6、6-1/2、7、7-1/2、8)
- 写真6 滅菌術衣
- 写真7 滅菌ドレープ(機械台、大、小)
- 写真8 滅菌ガーゼ
- 写真9 デルマトーム刃(Zimmer, Padgett, Aesculap, Stryker)
- 写真10 滅菌グリセリン
- 写真11 消毒セット(イソジン、10%ハイポアルコール、0.05%ヘキサック)
- 写真12 ソルラクト(1000ml)
- 写真13 生理食塩水(1000ml)
- 写真14 GIT
- 写真15 カナマイシン
- 写真16 滅菌カップ
- 写真17 アブソープメントシート
- 写真18 手袋
- 写真19 術衣一式(術衣、マスク、キャップ、シューカバー)
- 写真20 皮下注セット(18G 針、シリンジ、輸液チューブ、エクステンションチューブ)
- 写真21 トランスポアー
- 写真22 吸水パッド
- 写真23 未滅菌ガーゼ
- 写真24 ゴミ袋
- 写真25 採血セット(18G 針、シリンジ、採血管:2Na, 2K, プレーン)
- 写真26 縫合セット(針付き糸、持針器、包帯、テガダーム)
- 写真27 デルマトーム(Zimmer, Padgett)
- 写真28 滅菌ボール、セッシ、クーパー
- 写真29 円座
- 写真30 透析用シングルローターポンプ
- 写真31 皮下注用チューブ
- 写真32 延長コード
- 写真33 バケツ
- 写真34 搬送用クーラーボックス

写真1. 採皮セット一式



写真2. 採皮セット用コンテナ



写真3. 洗浄用ブラシ



写真4. 未滅菌ガウン

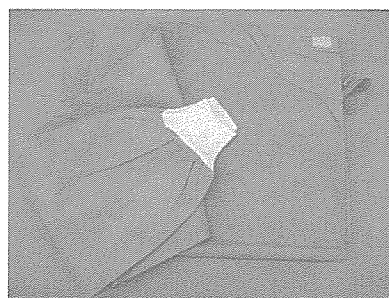


写真5. 滅菌手袋



写真6. 滅菌術衣



写真7. 滅菌ドレープ

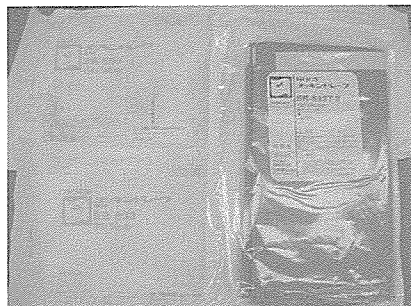


写真8. 滅菌ガーゼ

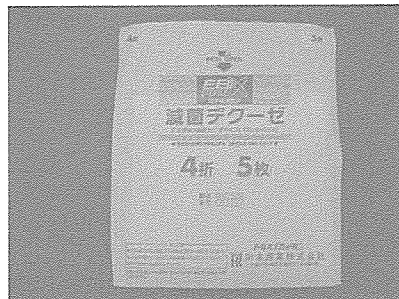


写真9. デルマトーム刃

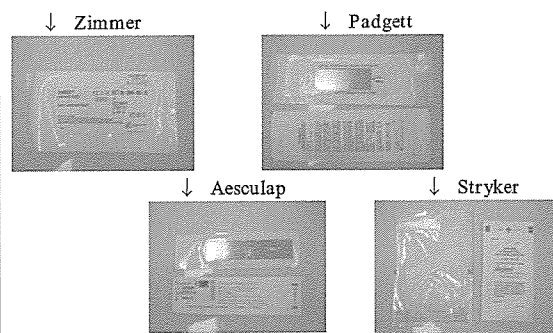


写真10. 滅菌グリセリン



写真11. 消毒セット



写真12. ソルラクト



写真13. 生理食塩水



写真14. GIT



写真15. カナマイシン

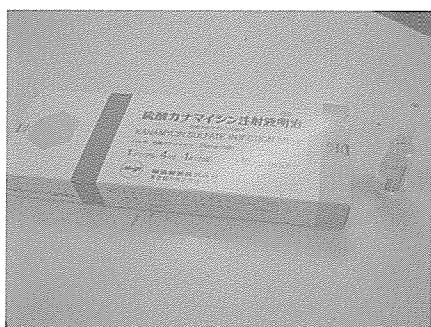


写真16. 滅菌カップ

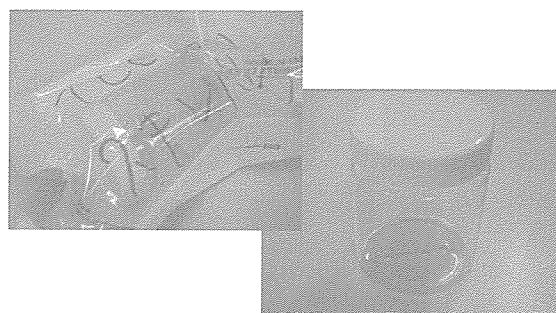


写真17. アブソープメントシート

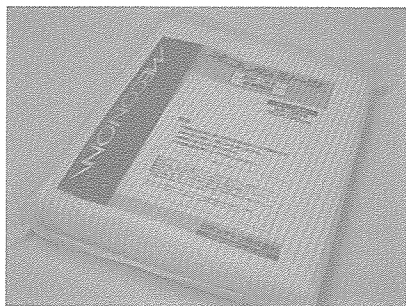


写真18. 手袋



写真19. 術衣一式

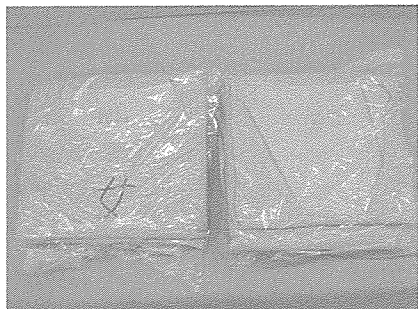


写真20. 皮下注セット



写真21. トランスポアー



写真22. 吸水パッド



写真23. 未滅菌ガーゼ

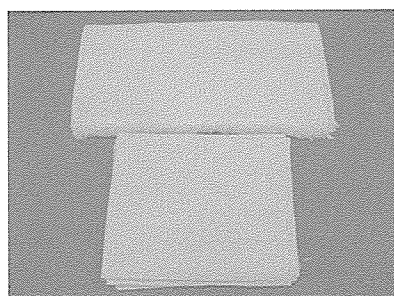


写真24. ゴミ袋



写真25. 採血セット



写真26. 縫合セット

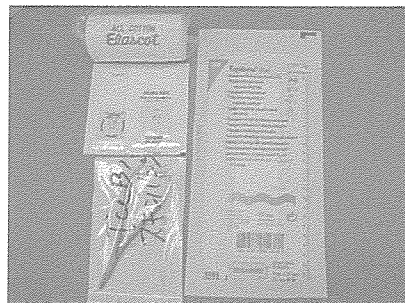
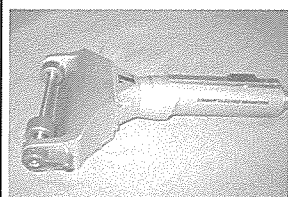
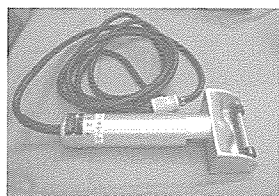


写真27. デルマトーム



← Zimmer



Padgett →

写真28. 滅菌ボール、セッシ、クーパー

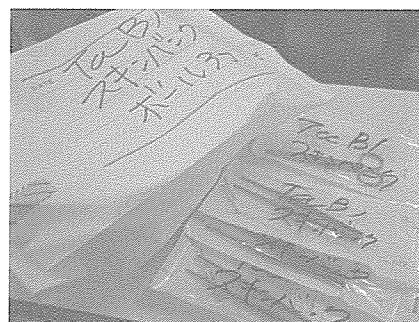


写真29. 円座

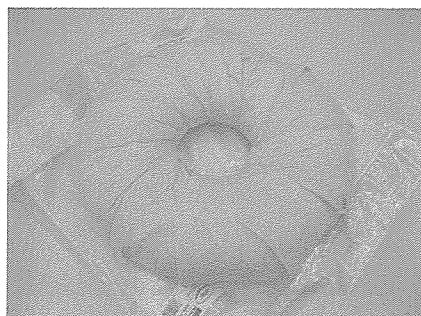


写真30. 透析用シングルローターポンプ



写真31. 皮下注用チューブ

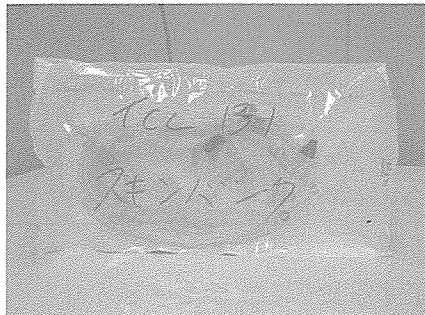


写真32. 延長コード

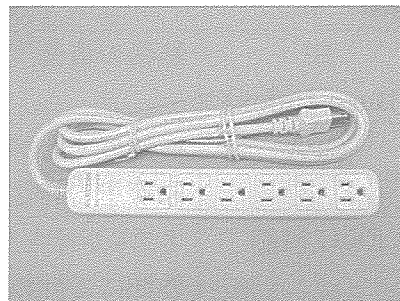


写真33. バケツ



写真34. 搬送用クーラーボックス



用語集

英字	
BI (Burn Index)	熱傷の重傷度を表す指数
CPA	病院外で心肺停止し、心拍が再開せずに病院に搬送された症例 原疾患の特定がされていない場合がある
EOG 滅菌	エチレンオキサイドガスにて行う滅菌 外注にて行われる為、滅菌が完了するまでに数日要する
GIT	同種皮膚保存の際に使用する保存液(冷凍保存)
LOT No	ドナーそれぞれに特有の番号
(株)SRL	血液検体、組織検体を検査に出す業者
ア行	
アイバンク	臓器移植法(旧角腎法)に則り、眼球の斡旋を行うバンク
アログラフト (Allo graft)	他の人より提供して頂いた皮膚のことを示す(同種皮膚)
移植人数	実際に移植手術を受けた人数 タンクの返却などにより、移植手術を行わなかった場合はカウントしないため、レシピエント数と異なる場合がある
移植枚数	移植手術に実際に使われた枚数 余った皮膚の返却も考えられる為、在庫枚数とは異なる場合がある
インフォームド ・コンセント (Informed Consent)	臓器・組織提供について、ご家族へ十分に説明を行い、提供を希望する場合に提供承諾書に書名をもらう作業 通常、頭文字を取って、IC と略することが多い。
オートグラフト (Auto graft)	自分の皮膚のことを示す(自家皮膚)
オートクレーブ 滅菌	高圧蒸気を使用して行う滅菌 杏林大学の院内にて行え、1日～2日で滅菌が終了する
カ行	
家族対応 Co	主に、家族の対応をメインとして活動するコーディネーター 家族対応を含め、全体の統括を行う場合が多い
カニューレーション セット	腎臓摘出があった際に、術前処置であるカニューレーションを行う為 のセット

顔面うっ血	同種皮膚採取を背面から行う場合に、腹臥位になることにより、顔面に血液が集中して生じる死斑のこと
既往歴	過去にかかったことのある疾患
強角膜切片作成キット	眼球摘出後に、角膜を作成する際に使用する器材
行政解剖	刑事訴訟法以外の法律に基づいて行われる解剖 詳細は A-11 を参照のこと
クオリティーアシュアランス (QA)	クオリティコントロールが適切に行えているか、管理責任者のもとで、調査すること
クオリティーコントロール (QC)	環境の維持をする為に行っている業務の総称
検視	病院外の死亡について、警察が介入して死因の特定を行うこと 検視の結果では、司法・行政解剖が行われることがある
原疾患	直接の死因となった疾患 原疾患が特定されていない場合、組織提供はできない
コーディネーター (Coordinator)	臓器・組織提供から移植までの全体を統括して行う者 また、提供者家族へのフォローアップなども行う
サ行	
司法解剖	刑事訴訟法に基づく解剖 詳細については A-11 を参照のこと
SHIPPING	アログラフトを移植希望施設へ搬送用タンクを使って送ること
出庫可能枚数	保存している皮膚で、感染症検査が全て判明しており、ドナーファイルの作成が終了し、出庫が可能な皮膚の枚数
出庫回数	皮膚が使用されずに全て返却された場合を含んだ、タンクを出庫した総数 1 回に 2 回分の皮膚を出庫した場合、出庫数は 2 回と数える
手術室内担当 Co	組織採取術の際に、手術室内のコントロールを行うコーディネーターのこと
情報数	東日本組織移植ネットワークに入ったドナーについての情報の数 可能性が考えられる事前情報の場合も含める
植皮回数	実際に移植手術が行われた数 1 回の移植手術に 2 回分出庫したとしても、移植手術は 1 回と数える

深達性 Ⅱ度熱傷	熱傷が、真皮部分まで到達しているもの 自己再生が望めない為、皮膚移植が必要となる
組織バンク	組織を保存しているバンクのこと 関東では、東大、北里、千葉東病院などがある
臓器移植 Co	日本臓器移植ネットワークに所属し、臓器移植法に則り活動しているコーディネーター
タ行	
待機 Co	事務局にて待機し、採取チームの調整などを行うコーディネーターのこと
ダイゴ GF	同種皮膚保存の際に使用する保存液(冷凍保存)
ダムウェーター	救命センターに備えられているゴミ専用のエレベーター
単位 (U)	皮膚 1 枚の大きさを表す表記 1 単位は約 100cm ² (縦 7.5cm×横 15cm)
テクニシャン	同種皮膚の保存作業を行う者
デルマトーム (Dermatome)	同種皮膚採取の際に使用する、採取の為の機械 電動式と窒素式があり、スキンバンクは電動式を所持している
提供数	実際に皮膚の採取を行った数 生体からの提供であっても人数に含める
ドクターカー (Dr.CAR)	杏林大学救急医学が所有している救急車のこと 同種皮膚採取の際に使用する事が可能である
ドナー (Donor)	臓器・組織の提供の可能性のある患者様のこと
ドナー発生施設	組織提供を希望する方が入院している病院
ナ行	
日本スキンバンクネットワーク (JSBN)	ドナー情報の受信から同種皮膚採取・保存、そして供給までを全て行っている組織
日本臓器移植ネットワーク (JOT)	脳死下臓器提供、心停止下臓器提供の際に、提供から移植までの全てを担当する組織
熱傷	やけどのことを示す Ⅰ度～Ⅲ度までに分類分けされており、Ⅱ度以上が皮膚移植の適応となる
熱傷 カンファレンス	杏林大学熱傷センターにて、熱傷患者の治療方針などを決める為の会議

ハ行	
パックシーラー	同種皮膚保存の際に使用する機械 パック内の空気を吸気し、熱線にて真空パックにする
皮下注射	同種皮膚採取の際に、肩甲骨やあばら骨などの凹凸の部分にソ ルラクトを注射し凹凸をなくすようにすること
フォローアップ	提供者の家族へ、保存の報告や、移植後の報告などを行うこと
プラズマ滅菌	過酸化水素を用いて行う滅菌 杏林の院内にて行なうことができ、1日～2日でできる
プログラミングフ リーザー	同種皮膚を常温から-90度まで温度を下げる為の機会 急激に冷却すると皮膚の細胞が壊れる為、登録されているプログ ラムに則り、徐々に凍結していく
保存枚数	タンク内に保存している皮膚の枚数(感染症検査が判明していな いものも含む) 真皮は除いてカウントする(例:保存枚数 ○○枚、真皮 ○○枚)
保存タンク	皮膚の保存や、アログラフトを他施設へ送る場合に使用する、液 体窒素を充填し、温度を限りなく低温に保つことが出来るタンク (保存タンク:約-196℃、 SHIPPINGタンク:約-150℃)
マ行	
メディカルコンサ ルタント医師	ドナーの適応や、同種皮膚供給の際に、不明確な点があった場 合に、最終的な決定権を持つ医師
滅菌	器材に付着している細菌を全て消毒する処理のこと
ヤ行	
ユニオン メディカル	液体窒素を依頼する業者
ラ行	
レシピエント (Recipient)	臓器・組織の移植を受けられた患者様のこと
レシピエント数	移植手術の施行や中止によらず、皮膚使用の申込があり、移植手 術を予定していた人数

別紙 4

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
大島伸一	移植医の立場から、臓器移植の増加へのプロセス－臓器提供を増やすには－	高橋公太	臓器移植の増加へのプロセス－臓器提供を増やすには－	日本医学館	東京	2006	23-29
篠崎尚史	アイバンク関係の立場から、臓器移植の増加へのプロセス－臓器提供を増やすには－	高橋公太	臓器移植の増加へのプロセス－臓器提供を増やすには－	日本医学館	東京	2006	55-63
長谷川友紀	総合討論、臓器移植の増加へのプロセス－臓器提供を増やすには－	高橋公太	臓器移植の増加へのプロセス－臓器提供を増やすには－	日本医学館	東京	2006	65-70

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
長谷川友紀・篠崎尚史 ・大島伸一	ドナーアクションプログラム	日本臨床	第63巻、第11号	1873-1877	2005
大島伸一、飯田博行、 泉野潔、西尾礼文、高 橋絹代	富山県：腎提供空白県 からの“離陸”	Trends & Topics in Transplantation.	16(1)：	3-7.	2005
大島伸一、進藤健次 郎、佐藤滋、土方仁美： 秋田県	秋田県：真っ白なキャン パスだからこそ上手く描 けた移植医療の進展 図.	Trends & Topics in Transplantation.	17(1)	3-7.	2005
朝居朋子	愛知県における臓器提 供の実態に関する調査 平成16年度報告書	愛知腎臓財団	45巻	9-13	2005

腎移植連絡協議会からの提言

臓器移植の増加へのプロセス

—臓器提供を増やすには—

編集 高橋公太

